



公益社団法人 日本建築家協会四国支部

2023 年度 通常総会議案書

2023年5月27日(土)

(於：伊予市立翠小学校)

公益社団法人 日本建築家協会四国支部

〒780-8085 高知市大谷公園町 20-1
tel088-855-8068 fax088-855-6260
mail shikoku@jia.or.jp

公益社団法人 日本建築家協会四国支部

2023 年度(令和 5 年度)通常総会次第

1. 開会の辞

2. 支部長挨拶

3. 議長選出

出席者数報告（委任状出席者数）

議事録作成人及び議事録署名人を指名

4. 議 事

第 1 号議案 2022 年度事業報告及び貸借対照表・損益計算書の承認

第 2 号議案 支部規約改正の承認

5. 報 告

1. 2023 年度事業計画(具体的方針、委員会、地域会)及び収支予算

2. その他

6. 閉会の辞

第1号議案 2022年度事業報告及び貸借対照表・損益計算書の承認
2022年度事業報告

1. 講演会・シンポジウム等

(1) JIA 四国支部大会 2022 in Kochi

開催日：2022年5月28日(土)

会場：ラ・ヴィータ 8F ラ・ヴィータホール

内容：

15:30～ 「Topics 四国」

登壇者 香川県 池田裕美氏 愛媛県 和田耕一氏

15:50～ 「木づかいの気づかい」 セッション①

登壇者 各県代表者

15:50～ 「木づかいの気づかい」 セッション②

登壇者 各県代表者

(2) 第5回 JIA 四国建築賞 2022

応募期間 2022年5月1日(日)～6月30日(木)

応募数 32作品 一般建築 20作品、住宅 11作品、業績部門 1作品

(一次審査)2022年7月31日(日) 高知県立自由民権記念館(高知市)

(現地審査)2022年9月10日(日)～9月11日(月)、9/25(日)、10/2(日)

9/10 香川→徳島→高知 9/11 高知→愛媛 9/25 愛媛 10/2 愛媛

(業績部門審査)2022年9月29日(木) Zoomで審査会議(建築賞実行委員)

(受賞作品決定)2022年10月3日(月) Zoomで審査会議(審査員3名)

(表彰式)2022年11月26日(土) 高知パレスホテル 2F ミューズ

(審査員)審査員長:古谷誠章氏、審査員:多田善昭氏、松村暢彦氏

◇受賞作品

建築部門

大賞 /大豊町立大豊学園(横島康氏)

優秀賞/番町の家(木原千利氏)

茅葺き農家再生住宅—ギャラリーをもつ家—(新居照和氏、新居ヴァサンティ氏)

WAKKA(倉林貴彦氏)

佳作 /勝浦町立勝浦中学校((株)大建設)

地域交流拠点「箸蔵とことん」(三宅正浩氏、京智健氏)

桂浜公園 本浜休憩所(川島卓氏)

鏡小浜の家(鈴江章宏氏)

遊山四万十 せいらんの里(刈谷吉孝氏)

House KJ 輪郭と線(神谷勇机氏)

業績部門

業績賞/八幡浜芸都+こども・けんちく学校(眞田井良子+(公社)JIA 愛媛地域会)

2. 総会・役員会

1) 総会

2022年度通常総会

開催日：2022年5月28日(土)

会 場：ラ・ヴィータ 8F ラ・ヴィータホール

議 事：第1号議案 2021年度事業報告及び貸借対照表・損益計算書の承認の件
第2号議案 新役員選任の件

報 告：1. 2022年度事業計画(具体的方針、委員会、地域会)及び収支予算
2. その他

2)役員会

(1) 第1回役員会

開催日：2022年7月20日(水)

会 場：霧の森 交湯～館 2F 研修室+Zoom

議 題：1. 支部基本方針及び計画
2. 理事会報告
3. 地域会報告
4. 第5回 JIA 四国建築賞 2022 の件
5. 近畿支部/若手用冊子の件
6. 卒業設計コンクールの件
7. その他

(2) 第2回役員会

開催日：2022年9月16日(金)

会 場：霧の森 交湯～館 2F 研修室+Zoom

議 題：1. 理事会報告
2. 地域会報告
3. JIA25年建築選の件
4. 第5回 JIA 四国建築賞 2022 の件
5. 遊休財産の件
6. 本部/教育委員会 報告
7. その他

(3) 第3回役員会

開催日：2022年11月24日(木)

会 場：霧の森 交湯～館 2F 研修室

議 題：1. 理事会報告
2. 地域会報告
3. 第5回 JIA 四国建築賞 2022 の件
4. 遊休財産の件
5. JIA_2050 カーボンニュートラルへの提言 2023
6. その他

(4) 第4回役員会

開催日：2023年1月26日(木)

会 場：霧の森 交湯～館 2F 研修室

議 題：1. 理事会報告
2. 地域会報告
3. 2023年度収支予算、事業計画(支部と地域会)承認の件

4. 入会申込書の件
5. 四国建築賞 次期審査員長候補者の件
6. その他

(5) 第5回役員会

開催日：2023年4月27日(木)

会場：霧の森 交湯～館 2F 研修室

- 議題：1. 理事会報告
2. 地域会報告
 3. 役員欠員の件
 4. 2022年度事業報告及び収支決算報告の件
 5. 卒業設計コンクールの件
 6. 支部建築家カタログ(案)の件
 7. 支部規約改定改正の件
 8. その他

(6) 第6回メール役員会

開催日：2023年5月16日(火)

会場：メール

- 議題：1. 2023年度通常総会議案書承認の件

3. 委員会

(1) 第1回災害対策委員会

開催日：2023年4月27日(木)

会場：霧の森 交湯～館 2F 研修室

- 議題：1. JIA 災害対策会議からの報告
2. 各地域会状況報告
 3. 災害対策シンポジウムについて
 4. 今後の活動について

4. 建築家資格制度実務委員会

(1) 建築家資格制度実務委員会

開催日：2023年2月27日(月)

会場：Zoom

- 議題：1. 更新申請資料の確認 21名

5. 地域会長会議

(1) 第1回地域会長会議

開催日：2022年8月17日(水)

会場：Zoom

- 議題：1. ガウディ展について
2. その他

(1) 第2回地域会長会議

開催日：2022年10月27日(木)

会場：Zoom

- 議題：1. 遊休財産について

2. その他

6. その他

(1) R4 佐那河内村景観づくり基本指針作成業務 [業務は徳島地域会]

(2) 支部会計監査

開催日：2023年4月20日(水)

会場：Zoom

内容：2022年度収支決算報告書の会計監査

◇愛媛地域会

1) 総会

開催日：2022年4月12日(火)

会場：ウェブ会議

議題：1. 2021年度決算報告

2. 2021年度活動報告

3. 2022年度事業計画予算

2) 定例会

(1) 第1回定例会

開催日：2022年4月12日(火)

会場：ウェブ会議

議題：1. 小西本家離れ（ゲストハウス）改修完成お披露目会（岡村）

日時：4月24日（日）10:00～15:00

場所：津島町岩松 青い橋の近く（小西本家及び河川敷）

2. 担当委員会に関して

3. JIA forum in Ehime 金箱氏講演会に関して

4. その他

(2) 第2回定例会

開催日：2022年6月10日(金)

会場：ウェブ会議

議題：1. JIA forum in Ehime 金箱氏講演会に関して

2. こどもけんちく学校に関して

3. その他

(3) 第3回定例会

開催日：2022年7月12日(火)

会場：ウェブ会議

議題：【報告事項】

1. JIA 四国支部役員会（7/20）13:30～ 地域会報告に関して

2. 学生会員2名申込み後の対応に関して（金箱氏講演会后）

3. 毛利邸調査に関して

4. こども・けんちく学校開催に関して

【検討事項】

1. 四国支部大会（愛媛来年5月）に関して

2. 全国大会 10月 沖縄 に関して
3. 坂の上の雲ミュージアムでのイベント企画に関して
4. その他

(4) 第4回定例会

開催日：2022年8月26日(金)

会場：ウェブ会議

議題：【報告事項】

1. 学生会員 新規入会の件
2. 建築5団体会長懇話会(8/5)報告
3. こども・けんちく学校開催に関して(坂本歯科医院の活用を提案しよう!)
4. 松村正恒さんミュージカルについて(9月24日(土)、25日(日))
5. アートでかなえるいよSDGsプロジェクト
6. 全国大会 10月 沖縄 に関して

【検討事項】

1. 四国建築賞の現地審査(愛媛)
2. 坂の上の雲ミュージアムイベントに関して
3. 四国支部大会の候補テーマ・候補地に関して
4. その他

(5) 第5回定例会

開催日：2022年9月30日(金)

会場：ウェブ会議

議題：【報告事項】

1. 全国大会 10月 沖縄 に関して
2. こども・けんちく学校開催に関して
3. アートでかなえるいよSDGsプロジェクト
4. 四国建築賞の現地審査(愛媛)

【検討事項】

1. 四国支部大会の候補テーマ・候補地に関して
2. 坂の上の雲ミュージアムイベントに関して
3. その他

(6) 第6回定例会

開催日：2022年10月28日(金)

会場：ウェブ会議

議題：【報告事項】

1. 全国大会報告
2. こども・けんちく学校開催に関して
3. アートでかなえるいよSDGsプロジェクト
4. 四国建築賞授賞式
5. 小西本家フリーマンさん来訪に関して

【検討事項】

1. 四国支部大会の候補テーマ・候補地に関して

2. 伐採ツアーの件：11/4（金）開催のお知らせ（申込は10月30日まで）
3. 坂の上の雲ミュージアムイベントに関して
4. 遊休財産に関して ※保有財産の事業積立ての名前を11/12くらいまでに決める
5. その他

(7) 第7回定例会

開催日：2022年11月25日(金)

会場：Atelier A+A、ウェブ会議

議題：【報告事項】

1. こども・けんちく学校開催に関して(坂本歯科医院の活用提案発表会)
2. アートでかなえるいよ SDGs プロジェクト
3. 四国建築賞の現地審査（愛媛）

【検討事項】

1. 四国支部大会の候補テーマ・候補地に関して
2. 坂の上の雲ミュージアムイベントに関して
3. その他

(8) 第8回定例会

開催日：2022年12月23日(金)

会場：ウェブ会議

議題：【報告事項】

1. こども・けんちく学校開催に関して(坂本歯科医院の活用提案発表会)
2. アートでかなえるいよ SDGs プロジェクト
3. 愛媛県内高校生建築競技設計 後援、助成金、審査
4. 新規入会 中村和也さん正会員として理事会承認（12/16）

【検討事項】

1. 四国支部大会の候補テーマ・候補地に関して
2. 坂の上の雲ミュージアムイベントに関して
3. 四国建築賞 審査委員長候補者 選出
4. 2023年度地域会、委員会事業計画
5. 2023年度委員会名簿
6. フェロー会員の推薦
7. その他

(9) 第9定例会

開催日：2023年1月27日(金)

会場：ウェブ会議

議題：【勉強会】

講師：愛媛地域会 協力会員 四国ガス株式会社 岩井様 越智様

【報告事項】

1. こども・けんちく学校開催に関して(坂本歯科医院の活用提案発表会)
2. アートでかなえるいよ SDGs プロジェクト
3. 愛媛県内高校生建築競技設計 後援、助成金、審査
4. 震災建築物の被災度区分判定基準及び復旧技術指針講習 WEB

【検討事項】

1. 四国支部大会の候補テーマ・候補地に関して
2. 坂の上の雲ミュージアムイベントに関して
3. その他

(10) 第 10 回定例会

開催日：2023 年 2 月 24 日(金)

会 場：ウェブ会議

議 題：**【報告事項】**

1. こども・けんちく学校開催に関して(坂本歯科医院の活用提案発表会)
2. アートでかなえるいよ SDGs プロジェクト
3. 愛媛県内高校生建築競技設計 後援、助成金、審査

【検討事項】

1. 四国支部大会の候補テーマ・候補地に関して
2. 坂の上の雲ミュージアムイベントに関して
3. その他

(11) 第 11 回定例会

開催日：2023 年 3 月 31 日(金)

会 場：ウェブ会議

議 題：**【報告事項】**

1. 石崎汽船内部見学
2. 大洲市民会館プロポーザル
3. 旧八幡浜市立図書館の活用ワークショップ

【検討事項】

1. 四国支部大会の内容に関して
2. 坂の上の雲ミュージアムイベントに関して
3. その他

3) 講演会・シンポジウム・見学会等

(1) 小西本家離れ(ゲストハウス)改修完成お披露目会

開催日：2022 年 4 月 24 日(日) 10:00~15:00

会 場：津島町岩松 青い橋の近く(小西本家)

内 容：宇和島市津島町の岩松歴史的町並みの保護・保存を目的として、米国ワールドモニュメント財団とフリーマン財団の支援を受けて進めていた、「小西本家離れ(ゲストハウス)」の改修工事が終了し1年が経過。コロナウィルスに翻弄され、幾度と延期していた「お披露目会」を開催。

主 催：N P O法人岩松守ろう会

共 催：(公社)日本建築家協会四国支部愛媛地域会

協 力：ワールドモニュメント財団・フリーマン財団

(2) JIA forum in Ehime

持続可能な循環型社会の建築+森林資源の活用「構造デザインと地域性」

開催日：2022 年 6 月 20 日(月) 17:30~19:30

会 場：愛媛県教育会館 2 階ホール 松山市北持田 131-1

講師：金箱温春 金箱構造設計事務所代表取締役 東京工業大学特定講師

内容：地域木材を活用した構造デザインをテーマに講演会を開催。気候、地形、材料、災害などの地域の特性を構造デザインという視点を通して、これからの持続可能な循環型社会の建築のあり方を考える。

懇親会：20:00～21:30

主催：（公社）日本建築家協会四国支部愛媛地域会

(3) 南予森林組合見学会

開催日：2022年6月21日（火）11:00～12:00

会場：南予森林組合 北宇和郡鬼北町大字奈良 4073 番地 7

内容：屋根形状は、周辺の山並み（南予アルプス）を表現し、機能を優先したシンプルな平面計画とともに、周辺の風景の一部となる大小の円筒シェルの集合によって、地域環境を連続した解放的かつ CLT を活用した温かく自然光にあふれた快適な空間と自然に直結した事業に相応しい事務所を見学。

(4) 毛利邸調査

開催日：2022年6月24日（金）

会場：毛利邸 宇和島市三間町是能 4 1 9

内容：作図に当たって不明な箇所を再度実測調査を行い、図面を完成させた。

(5) 松村正恒ミュージカル開催

開催日：2022年9月24日（土）～9月25日（日）

会場：八幡浜市文化活動センターComican ホール 八幡浜市 62 番地 1

内容：八幡浜市民有志らでつくる八幡浜ミュージカル劇団が、日土小学校校舎の設計に力を注いだ建築家松村正恒氏（1913～93年）を描く新作を上演。脚本から振り付けまで全てオリジナルという初の取り組みで、市民らの支援を受けての開催。日土小校舎は国の重要文化財。ストーリーは松村氏の人格形成のルーツとなった幼少期にさかのぼる内容で、学校を取り巻く市民らも取り上げている。劇団は2021年に発足。資金不足で今回の開催が危ぶまれたが、市内外の企業・団体・個人から協賛金を得て、会場費や資機材費などを賄えた。地域会と個人で協賛し、実施へ向けて応援した。

(6) 坂本歯科医院の活用提案

開催日：2022年9月30日（金）9:00～16:00

会場：坂本歯科医院、八幡浜市文化ゾーン一帯 八幡浜市本町 69-2

内容：河原デザイン・アート専門学校のインテリア・建築デザイン科の37名が4班に分かれて現地の実測調査と町歩きを実施。町歩きは、八幡濱みてみん會の5名の皆様にご協力をいただいて、八幡浜の名前の由来となった神社から見下ろした八幡浜の町並みや「文化ゾーン」周辺の歴史的建造物のなどを学習。

開催日：2022年10月28日（金）13:30～15:00

会場：河原デザイン・アート専門学校 松山市二番町1丁目 12-2

内容：4班に分かれて、実測図面の作図指導と、坂本歯科医院に現存する、色々な活用可能なアイテムを紹介。

開催日：2022年11月25日（金）13:30～15:00

会場：河原デザイン・アート専門学校 松山市二番町1丁目 12-2

内容：4班に分かれて、実測図面の作図添削指導と、活用案の作成にアドバイスをを行った。

開催日：2022年12月23日(金) 13:30～15:00

会場：河原デザイン・アート専門学校 松山市二番町1丁目12-2

内容：4班に分かれて、八幡浜や坂本歯科医院の深堀へアドバイスを実施。

開催日：2023年1月27日(金) 13:30～15:00

会場：河原デザイン・アート専門学校 松山市二番町1丁目12-2

内容：4班に分かれて、プレゼンテーションを実施。プレゼンやアイデア、作図表現や模型に対してアドバイスを実施。

開催日：2023年2月3日(金) 10:00～16:00

会場：松陰地区公民館 八幡浜市 168-1 中央

内容：4班に分かれて、パワーポイントと模型を使ってプレゼンテーションを実施。審査員から質疑応答を経て「最優秀賞」「優秀賞」「アートでまちづくり賞」「地球に優しいで賞」を授与。今後は、そのアイデアを元に実現へ向けて支援を行う。

(7) 翠小学校でのエコ改修学習

開催日：2022年10月13日(木) 10:00～12:00

会場：伊予市立翠小学校 伊予市双海町上灘甲 452-1

内容：総合的な学習の時間を使って、3・4年生にエコ改修を紹介。特に児童から質問のあった部分を中心に、断熱材の断熱実験、ガラスの遮熱性能の実験、木材の吸湿実験の他、エコデッキがどのようにして出来たかななどを説明。

開催日：2023年2月5日(日) 8:30～11:30

会場：伊予市立翠小学校 伊予市双海町上灘甲 452-1

内容：「翠っ子学習発表会」にて、3・4年生がエコ改修で学んだことを自分たちなりに他の学年の児童や保護者へ紹介を実施。

(8) J I A スクール 建築ライブラリー「中心のある家」

開催日：2023年1月30日(月) 18:00～20:30

会場：ミュゼ灘屋 伊予市灘町 123

内容：80歳を過ぎても現役の建築家として活躍していた阿部勤先生が、86歳で亡くなりました。阿部先生の混構造の自邸「中心のある家」は、日本の住宅史に残り続ける名作です。そこで、ほぼ、この自邸内で撮影された、中山美穂主演の韓国映画「蝶の眠り」を皆で鑑賞、平面図等の資料も参照しながら、感想や、この家や建築家、または他の建築家の自邸との比較等の様な意見交換をする勉強会を実施。

(9) 愛媛県内高校生建築競技設計後援

開催日：審査会・2022年2月2日(木) 14:15～16:20

表彰式・関係最小人数で実施

会場：松山市・ダイキ本社 松山市美沢 1-9-1

主催：(一社)愛媛県建築士事務所協会

(10) アートで世界を平和にしよう 2022 アートでかなえるいよSDGs プロジェクト

開催日：2023年2月23日(木) 10:00～16:00

会場：いよ夢みらい館 伊予市米湊 768-2

内容：事業のテーマの主役は未来の伊予を担う子どもたちである。子ども達と一緒に明るく楽しい伊予市の未来を築くために、市民一人ひとりができること、世界に、地球に優しい発展とはどういう態度や行動が必要か、建築でSDGsを実現した「翠小

学校」を紹介する講演、愛媛大学竹下浩子准教授による「チョコレートからSDGsを考える」講演・ワークショップ活動を通して子どもたちに託す方法を考えた。

展 示：ポスターは、1F IYOラウンジに1週間展示

主 催：（公社）日本建築家協会四国支部

後 援：伊予市、伊予市教育委員会、伊予市文化協会、四国地方SDGs活動支援センター、（一社）日本建築家協会愛媛支所、（公社）愛媛県建築士会、（一社）愛媛県建築士事務所協会、愛媛新聞社、NHK松山放送局

◇香川地域会

1) 総会

開催日：2022年4月26日(火)

会 場：シードラゴン

- 議 題：1. 2021年度 事業報告、決算報告
2. 2022年度 事業計画、予算計画
3. 2022年度 委員会名簿の承認

2) 定例会

(1) 第1回

開催日：2022年6月14日(火)

会 場：アカボシ珈琲店

- 議 題：1. 各委員会からの報告
i. 事業報告
2. 四国支部からの報告
i. 四国支部 第1回役員会 (8/24 14:00～ Zoom会議)
ii. 地域会交流勉強会 (9/19～20 内野設計佐那河分室)
3. その他
i. 令和2年度近現代建造物緊急重点調査について報告 及び JIA 修復塾について
ii. 次回の例会・セミナーについて

(2) 第2回

開催日：2022年7月20日(水)

会 場：田村ボーリング本社 3F 会議室

- 議 題：1. 各委員会からの報告
i. 災害対策委員会より
防災協定等5会連合の話合いが、7月27日(水曜日)午後3時30分より香川県社会福祉総合センター 6階 和室研修室にて行われます。5会の構成は建築士会・建築士事務所協会・建築学会・JASCA・JIA
2. 四国支部からの報告
i. 四国支部 第1回役員会 (7/20 13:30～ 集合形式、Zoom併用)
ii. 支部事業として田中裕也氏講演会、展示会
3. その他
i. 地域会での事業募集について
ii. 次回の例会・セミナーについて

(3) 第3回

開催日：2022年9月12日(月)

会場：田村ボーリング本社 3F 会議室

議題：1. 各委員会からの報告

- i. 広報委員会より：香川地域会フェイスブック作成に関して
- ii. 四国建築賞実行委員会より：現地2次審査に関して
- iii. まちづくり委員会より：坂出アートプロジェクトに関して

2. 四国支部からの報告

- i. 支部事業としての田中裕也氏講演会、展示会に関して

3. その他

- i. 遊休財産に関して
- ii. 沖縄全国大会について
- iii. 次回の例会・セミナーについて

(4) 第4回

開催日：2022年11月17日(木)

会場：エスケー化研 高松営業所 2F

議題：1. 各委員会からの報告

- i. 四国建築賞委員会より：次回からの四国建築賞審査委員長の選任について古谷審査委員長が今年度で退任されます。後任に相応し方をご推薦ください。

2. 四国支部からの報告

- i. 「特定費用準備資金」の積み立てに関して
 - ・「災害対策特定費用準備資金」と「大会イベント開催特定費用準備資金」の積み立てが有力候補です。その他「特定費用準備資金」の提案があればご意見ください。
 - ・積立の見込み金額（未確定で可）を11月24日の支部役員会までに報告。（本部提出締め切りは12月2日 17:00）

3. その他

- i. 2023年度公益事業計画に関して単年度事業、継続事業の提案。市民、他団体、教育機関、行政・自治体との共催・後援
- ii. 次回の例会・セミナーについて
例会セミナーを開催予定です。開催時間、場所等は後日連絡します。

(5) 第5回

開催日：2022年12月16日(金)

会場：エスケー化研 高松営業所 2F

議題：1. 各委員会からの報告

2. 四国支部からの報告

- i. 「特定費用準備資金」の積み立てに関して、11月24日支部役員会で協議しました。
 - ・内閣府の遊休財産、特定費用積立金に関する有識者会議の見通しが不明な状況で多額を積み立てるのは如何なものか。特定費用準備金として積立ると、それ以外に使えなくなる。支部大会の費用は支部の負担なので、地

域会で積立てる必要はないのではないか。災害時の派遣等に対応する災害対策積立てとする。内閣府の回答が来年秋ごろの予定なので、その内容から検討して、積み立て年度は2023年度とする。

・積立の見込み金額は、支部、各地域会とも50,000円。積立て年度は2023年度。支部内での統一見解としてアンケートに回答する。

3. その他

- i. 2023年度公益事業計画に関して単年度事業、継続事業の提案。市民、他団体、教育機関、行政・自治体との共催・後援
- ii. 次回の例会・セミナーについて
例会とするか、新年会とするか、あるいは年明けの多用な時期なので年明けは2月からの開催とするか。

(6) 第6回

開催日：2023年2月22日(水)

会場：サンメッセ香川 2F 会議室①

議題：1. 各委員会からの報告

- i. 四国建築賞実行委員会：次期審査委員長の候補者について。第一候補：内藤廣、次点：青木淳、他の候補：五十嵐太郎・竹原義二

2. 四国支部からの報告

- i. 支部役員会（2023年1月26日）
 - ・理事会報告：資格制度について今後どのようにしていくのが良いのか議論を深めていく必要がある。
 - ・地域会報告、2023年度予算と事業計画の概要説明
- ii. 各委員会の活動について
各委員会の活動が見えてこないなので、役員会時に委員会を開催してはどうか。次回4月27日は災害対策委員会を同日開催する。

3. その他

- i. 気候風土適応住宅について
現在、建築士会、香川大学（建築学会）、JIAの3団体で協議をしている。地域会からは秋山、斉藤が参加している。2月18日には先行している徳島地域会との情報交換会を開催した。
- ii. 災害対策5会協定について→4会災害ネットワーク？
 - ・九州では4団体（建築士会、事務所協会、JASCA、JIA）による災害ネットワークを構築している。熊本地震クラスを想定しており、各県・団体で対応できる災害は対象としていません。また、このネットワークを活用してセミナーや懇談会などを共同開催することも想定しています。
 - ・香川県での4団体のネットワーク構築に関してご意見をお聞かせください。各団体との協働、協調が求められる構想ですが、事業規模は大きくなります。

(7) 第7回

開催日：2023年3月26日(日)

会場：香川県社会福祉総合センター 第二中会議室 7階

議 題：1. 各委員会からの報告

2. 四国支部からの報告

i. カーボンニュートラル特別委員会の成果として『カーボンニュートラルの樹を育てよう|JIA 提言集 2023』が4月17日に発刊予定です。準会員、協力会員の方にも送付されますので、ご参考にしてください。

3. その他

i. 気候風土適応住宅について

「気候風土適応住宅の香川県基準制定に関する要望」を、香川県建築士会、香川県建築設計協同組合、建築家協会四国支部香川地域会の連名で提出します。香川県建築指導課長に提出し、段階を踏んで香川県知事に提出できればと考えています。2024年4月から2000㎡以上の非住宅建築、2025年4月から住宅建築の省エネ適判の数値が厳しく改正されますが、住宅に関しては気候風土適応住宅の基準を満たしていれば適応除外となります。これは、伝統構法で建てる住宅や、伝統的な職人の仕事、例えば建具、左官などを絶やさないためにも必要な事です。来年度早々には行う予定で、現在別添の要望書（案）を精査しながら纏めています。

ii. 四国デザインフェージュン事業の検討事項

①パネル展 動画案。i. 四国建築賞、ii. 香川地域会の活動、iii. 会員作品

②椅子の展示の個数。会員の持っている物、借りることができる物

③スポンサーの数。協力会員とか知り合いの業者でお願いできる所（今回は一口1万円とした）

④フライヤーの持っていける学校又は電話で連絡出来る

知り合いの学校（香川県）大学、専門学校、高校等、兎に角、積極的に出して欲しいと思います。これは例会の中で再度聞いてみたいと思います。期限は次回のSDF会議（4月3日）まで

3) セミナー

(1) 第1回 セミナー

開催日：2022年6月14日（火）

会 場：虎屋うどん

内 容：江戸時代から創業三百数十年という老舗旅館で、かつては皇室御用達の宿であった。2階高欄の見事な彫刻などにみられる、江戸時代の贅を尽くした木造建築です。虎屋旅館（琴虎屋うどん・参道北側の本館）取り壊しの予定があり、その前に見学いたします。

(2) 第2回 セミナー

開催日：2022年7月20日（水）

会 場：田村ボーリング本社 3F 会議室

内 容：「建築地盤調査の実際と調査成果の見方等について」～不可視な地盤を目に見える情報にする～ 講師：田村彰三

(3) 第3回 セミナー

開催日：2022年9月12日（月）

会 場：サンメッセ香川 2F 小会議室①

内 容：「災害から自分と家族を守るための備えについて」 講師：松本秀應

(4) 第4回 セミナー

開催日：2022年11月17日(木)

会場：エスケー化研 高松営業所 2F

内容：【建築仕上塗材の基礎知識・長寿命化設計について】 講師：エスケー化研

(5) 第5回 セミナー

開催日：2022年12月16日(木)

会場：サンメッセ香川 2F 会議室③

内容：「災害発生時、生き残り、建築家としての使命を果たすために！」 講師：松本秀應

(6) 第6回 セミナー

開催日：2023年2月22日(水)

会場：サンメッセ香川 2F 会議室①

内容：「京都御苑≠京都御所」 講師：井尻誠司

(7) 第7回 セミナー

開催日：2023年3月26日(日)

会場：香川県社会福祉総合センター 第二中会議室 7階

内容：「船の体育館 徹底解説」 講師：平野祐一

4) 事業等

(1) 四国デザインフェーション

開催日：2022年5月21日(土) 講演会&トークセッション

22日(日) 映画上映・ワークショップ

4月26日(火)～5月29日(日) パネル展示・映像展示

会場：香川県立ミュージアム

内容：「香川県デザイン協会」「一般社団法人 日本商環境デザイン協会 四国支部」「公益社団法人 日本サインデザイン協会 四国支部」「公益社団法人 日本建築家協会 四国支部 香川地域会」による共催イベント。

(2) 船の体育館展

開催日：2022年8月16日(火)～21日(日)

会場：高松市美術館

サブタイトル：世界的建築家丹下健三により設計され2014年閉館した船の体育館(旧香川県立体育館)の行く末について、存続か解体か、不透明な状況が8年たった今も続いています。今回の展覧会では、船の体育館の歴史と技術を掘り起こし、後世に継承すべき建物であることを伝える展覧会です。

(3) 坂出アート・スタンプラリー

開催日：2022年9月3日(土)～11月27日(日)

会場：坂出市内の9カ所(元町ギャラリー、信金ギャラリー、小沢剛 讃岐醤油画資料館、四谷シモン人形館 淡扇荘、鎌田共済会郷土博物館、坂出市民美術館、かまどホール、フケプロダクト、けいの里)

サブタイトル：坂出中心街をアートの力で盛り上げる。アーティストが投げるのは1球1球個性の詰まった変化球。

◇徳島地域会

1) 総会

開催日：2022年5月21日(土)

- 会 場：ホテルグランドパレス
議 案：1. 2021 年度事業報告承認の件
 2. 2021 年度収支決算報告承認の件
報 告：1. 2022 年度事業計画
 2. 2022 年度収支予算

2) 定例会 (7 回開催)

1. 7 月例会

開催日：2022 年 7 月 11 日 (月) 18:00～19:00

会 場：Bar Dining ARELY

- 議 題 1. 佐那河内村の植生調査について
 2. 気候風土適応住宅について
 3. 会員増強について

2. 8 月例会

開催日：2022 年 8 月 11 日 (月) 18:00～19:00

会 場：Bar Dining ARELY

- 議 題 1. ガウディ展開催の可否について
 2. 佐那河内村景観まちづくり委託事業について
 3. 沖縄全国大会について

3. 9 月例会

開催日：2022 年 9 月 8 日 (木) 18:00～19:00

会 場：Bar Dining ARELY

- 議 題 1. 遊休財産について
 2. 佐那河内村景観まちづくり委託事業について
 3. 沖縄全国大会について

4. 10 月例会

開催日：2022 年 10 月 13 日 (木) 18:00～19:00

会 場：Bar Dining ARELY

- 議 題 1. 遊休財産について
 2. 広報委員会活動報告
 3. 久万高原伐採ツアー(四国の森プロジェクト)について
 4. 佐那河内村景観まちづくり委託事業について
 5. 沖縄全国大会について

5. 11 月例会

開催日：2022 年 11 月 21 日 (月) 18:00～19:00

会 場：Bar Dining ARELY

- 議 題 1. 遊休財産について
 2. 市民講座について

6. 12 月例会+忘年会

開催日：2022 年 12 月 13 日 (火) 18:00～21:00

会 場 : Bar Dining ARELY

- 議 題
1. 四国支部委員会名簿について
 2. 佐那河内村景観まちづくり委託事業について
 3. 学生会員について
 4. 2023 年度事業計画について
 5. 建築市民講座について
 6. 四国建築賞の審査委員長について
 7. 奈良地域会との交流会について

7. 1月例会

開催日 : 2022 年 12 月 13 日 (火) 18 : 00~19 : 00

会 場 : Bar Dining ARELY

- 議 題
1. 建築市民講座について
 2. 奈良地域会との交流会について

3) ArchiCafe 9 回開催

- | | | |
|---------------------|--------|-------------|
| 1. 2022 年 5 月 14 日 | @ARELY | テーマ:幾何学 |
| 2. 2022 年 6 月 9 日 | @ARELY | テーマ:リフレクション |
| 3. 2022 年 7 月 11 日 | @ARELY | テーマ:奥 |
| 4. 2022 年 8 月 11 日 | @ARELY | テーマ:メタバース |
| 5. 2022 年 9 月 8 日 | @ARELY | テーマ:建築の民主化 |
| 6. 2022 年 10 月 13 日 | @ARELY | テーマ:道 |
| 7. 2022 年 11 月 21 日 | @ARELY | テーマ:床の間 |
| 8. 2023 年 1 月 26 日 | @ARELY | テーマ:本歌取り |
| 9. 2023 年 3 月 20 日 | @どまん中 | テーマ:建築鑑賞 |

4) 事業等

1. 佐那河内村景観まちづくり委託事業
2. 建築市民講座「これからのすまいを考える」
開催日 : 2023 年 2 月 18 日 (土) 14 : 00~16 : 00
会 場 : ときわホール(アスティとくしま)
講 師 : 堀部 安嗣
3. 奈良地域会との交流会
開催日 : 2023 年 3 月 20 日 (月) ~3 月 21 日 (火)
徳島の建築案内+交流会

◇高知地域会

1) 総会・臨時総会

(1) 総会

開催日 : 2022 年 4 月 22 日 (金)

会 場 : 事務局前

- 議 題 :
1. 2021 年度事業報告承認の件
 2. 2021 年度収支決算報告承認の件
 3. 2022-2023 年度役員承認の件

- 報告：1. 2022年度事業計画及び収支予算承認の報告
2. その他

2) 定例会

(1) 第1回

開催日：2022年4月22日(金)

会場：事務局前

議題：1. 四国支部大会進捗状況

(2) 第2回

開催日：2022年5月20日(金)

会場：事務局前

議題：1. 四国支部大会進捗状況
2. 支部役員会報告

(3) 第3回

開催日：2022年6月17日(金)

会場：会議室

議題：1. 四国支部大会報告
2. 委員会構成
3. その他

(4) 第4回

開催日：2022年7月15日(金)

会場：会議室

議題：1. 卒業設計コンクールについて
2. 委員会構成について
3. カタログについて
4. 四国建築賞について
5. その他

(5) 第5回

開催日：2022年8月26日(金)

会場：会議室

議題：1. 四国支部役員会報告
2. サマーセミナー共催金の増額について
3. カタログについて
4. その他

(6) 第6回

開催日：2022年9月22日(木)

会場：会議室

議題：1. 四国支部役員会報告
2. 新規準会員入会申込書について
3. カタログについて
4. 臨時総会について
5. その他

(7) 第7回

開催日：2022年10月14日(金)

会場：会議室

- 議題：1. 高知県に対する建築設計等の業務に関する要望書について
2. 専門会員入会について
3. 四国建築賞表彰式・地域会忘年会について
4. 遊休財産について
5. その他

(8) 第8回

開催日：2022年12月16日(金)

会場：会議室

- 議題：1. 四国支部役員会報告
2. 2023年度予算案について
3. 新年会、役員会の日程について
4. その他

(9) 第9回

開催日：2023年2月10日(金)

会場：イタリア料理ラ・ヴィータ

- 議題：1. 2023年度予算案について
2. 四国支部役員会報告
3. その他

(10) 第10回

開催日：2023年3月17日(金)

会場：会議室

- 議題：1. 被災度区分判定士について
2. 四国の森プロジェクト
3. 卒業設計コンクール
4. カタログ進捗確認
5. その他

3) 委員会活動

住宅部会

開催日：2022年12月8日(木)

会場：メール内

- 議題：1. 2023年度予算案及び事業計画について

4) その他

(1) 第1回

開催日：2022年4月12日(金)

会議名：監査

会場：会議室

- 議題：1. 2021年度収支決算監査

(2) 第2回

開催日：2022年4月22日(金)
会議名：役員会
会 場：会議室
議 題：1. 総会議案書について
 2. その他

(3) 第3回

開催日：2022年11月9日(水)
会議名：役員会
会 場：会議室
議 題：1. 11/26 忘年会について
 2. その他

(4) 第4回

開催日：2023年1月13日(金)
会議名：役員会
会 場：会議室
議 題：1. 2023年度予算案について
 2. 高知県建築文化賞の審査員の選定について
 3. その他

5) 事業等

(1) サマーセミナー (公社)高知県建築士会との共催

開催日：2021年10月10日(月・祝)
会 場：高知県立牧野植物園 牧野富太郎記念館 展示館 階段広場
演 題：「建築それ自身にしか回収できない価値」
講 師：内藤廣氏
聴講者：合計205名(内、建築士会スタッフ18名、牧野植物園スタッフ10名・配信50名)

2022年度収支決算報告書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

2) 支出の部

勘定科目			2022年度		増減	備 考
大 科 目	中 科 目	小 科 目	予 算	決 算	決算-予算	
公 益			4,884,000	6,195,643	1,311,643	
事 業 費	給 料 手 当		450,000	540,000	90,000	法人と按分
	通 勤 交 通 費		60,000	72,000	12,000	法人と按分
	旅 費 交 通 費		420,000	585,025	165,025	建築賞56万、25年建築選2万
	通 信 連 絡 費		113,000	108,117	-4,883	JIAマガジン送送料、電話料(法人と按分)、建築賞1万5千他
	消 耗 品 費		265,000	279,441	14,441	建築賞(盾代等)、Zoom/インク代/PC代(法人と按分)
	印 刷 製 本 費		60,000	34,240	-25,760	建築賞(賞状、冊子代他)
	活 動 運 営 費	地 域 会 活 動 運 営 費	2,544,000	2,544,000	0	地域会60万×4、専門会員会費を高知9万と香川5万4千
	広 報 費		35,000	221,540	186,540	ホスティング料とドメイン料21万/3年分、SSL化1万1千
	支 払 手 数 料		5,000	11,220	6,220	振込手数料
	図 書 費		25,000	34,200	9,200	JIAマガジン代
	会 議 費		270,000	401,030	131,030	支部大会(26万)、建築賞(14万)
	水 道 光 熱 費		12,000	14,400	2,400	法人と按分
	賃 借 料		210,000	252,000	42,000	法人と按分
	謝 金		320,000	240,000	-80,000	建築賞
	委 託 費		0	850,630	850,630	R4佐那河内村景観づくり基本指針作成業務
	雑 費		95,000	7,800	-87,200	建築賞
法 人			1,757,000	2,012,486	255,486	
管 理 費	給 料 手 当		450,000	360,000	-90,000	75,000円×12ヵ月分(公益と按分)
	通 勤 交 通 費		60,000	48,000	-12,000	10,000円×12ヵ月分(公益と按分)
	旅 費 交 通 費		250,000	262,083	12,083	支部長会議、事務局旅費(全国大会/役員会等)
	通 信 連 絡 費		60,000	49,850	-10,150	電話代+切手代、総会資料郵送費用(切手代)
	消 耗 品 費		50,000	132,612	82,612	事務用品、封筒、インク代/Zoom/PC代(公益と按分)
	印 刷 製 本 費		0	640	640	入会申込書等
	広 報 費		0	0	0	
	支 払 手 数 料		5,000	4,840	-160	振込手数料
	会 議 費		610,000	958,797	348,797	支部大会/建築賞表彰式等の懇親会、役員会会場費等
	水 道 光 熱 費		12,000	9,600	-2,400	2,000円/月 公益と按分
	賃 借 料		210,000	168,000	-42,000	35,000円/月 公益と按分
	租 税 公 課		30,000	624	-29,376	2021年度消費税
	雑 費		20,000	17,440	-2,560	残高証明、事務手数料(本部に)、他
予 備 費				0	0	
当 期 支 出 合 計 (C)			6,641,000	8,208,129	1,567,129	
当 期 収 支 差 額 (A)-(C)			-41,000	-661,581	-620,581	
繰 越 収 支 差 額 (B)-(C)			5,925,333	5,304,752	-620,581	

収支計算書

貸借対照表

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産		流 動 負 債	
現 金 ・ 預 金	5,279,181	預 り 金	0
		未 払 金	0
立 替 金	0	仮 受 金	0
仮 払 金	0	流 動 負 債 合 計	0
未 収 金	25,571		
流 動 資 産 合 計	5,304,752		
固 定 資 産		(正 味 財 産 の 部)	
有 形 固 定 資 産		当 期 正 味 財 産 増 加 額	-661,581
什 器 備 品		前 期 繰 越 正 味 財 産	6,186,917
電 話 加 入 権	220,584	正 味 財 産 合 計	5,525,336
固 定 資 産 合 計	220,584		
合 計	5,525,336	合 計	5,525,336

正味財産増減計算の部

1) 増加の部

勘 定 科 目	金 額
大科目	中科目
資産増加額	
	当期収支差額
	電話加入権
増 加 額 合 計	-661,581

2) 減少の部

勘 定 科 目	金 額
大科目	中科目
資産減少額	
	当期収支差額
	什器備品償却
減 少 額 合 計	0
当期正味財産増加額	-661,581
前期繰越正味財産額	6,186,917
正 味 財 産 額	5,525,336

収支計算書

財産目録

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(資産の部)		
I 流動資産		
1. 現金・預金	5,279,181	
1) 現金手元有高	39,569	
2) 普通預金(1) 運営費	3,006,074	四国銀行 山田支店
普通預金(4) 環境セミナー	0	四国銀行 山田支店
3) ゆうちょ とくしま大会	2,233,538	六四八店
2. 立替金	0	
3. 仮払金	0	
4. 未収金	25,571	2022年度運営費
小計	5,304,752	
II 固定資産		
1. 什器備品		
2. 電話加入権	220,584	
小計	220,584	
資産の合計	5,525,336	
(負債の部)		
I 流動負債		
1. 預り金	0	
2. 仮受金	0	
3. 未払金	0	
負債の合計	0	
正味財産	5,525,336	

2022年度（令和4年度）会計監査報告

2022年度（令和4年度）の業務及び経理については、適正に執行されたものと認めます。

2023年4月20日

(公社) 日本建築家協会 四国支部
支部長 伊月 善彦 殿

監 査

三井 武一



横畠 康



支部規程・四国支部規約

項目・条	本部で定める支部規程 2012年11月15日制定 2013年4月1日施行 2013年5月7日改定	四国支部で定める支部規約 2013年4月13日制定 2023年5月27日改正
(準会員、協力会員) 第6条	<p>支部において、準会員、協力会員を募ることができる。</p> <p>2. 準会員、協力会員の入退会・会費等の諸手続きについては、本会会員規程及び本会会費規程に基づき支部が別に定める。</p> <p>3. 準会員、協力会員の会費は、支部役員会の承認を得て、理事会及び総会の決議により別に定める。</p>	<p>この支部は、本会の趣旨に賛同し、支部の事業に参加、支援をする個人、法人または団体を、準会員、協力会員として募ることができる。</p> <p>2. 支部所属の準会員、協力会員の会費等は下記による。</p> <p>(1) 準会員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門会員；入会金 6,000 円 年会費 18,000 円 ・ シニア会員；入会金 0 円 年会費 18,000 円 ・ ジュニア会員；入会金 0 円 年会費 10,000 円 ・ 学生会員；入会金 0 円 年会費 3,000 円 <p>(2) 協力会員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人協力会員；入会金 20,000 円 年会費 50,000 円 ・ 個人協力会員；入会金 0 円 年会費 20,000 円 ・ 学生会員；入会金 3,000 円 年会費 0 円

報告 1. 2023 年度事業計画及び収支予算の件
2023 年度事業計画

■基本方針

公益社団法人として、定款で定める「建築家の職能理念に基づいた基準を順守することにより公益を保護し、建築家の資質の向上及びその業務の進歩改善を図ることにより、建築・地域・環境の保全と創造及び建築文化の発展に貢献し、公益に寄与する」という目的を見すえ、着実な発展を図る。

■具体的方針

創立以来築いてきた基盤の上に立ち、会の目的達成のため、従来行ってきた各種の事業をさらに発展させると共に、以下の 10 項目を重点施策とする。

- ①定例役員会は 6 回開催する。各委員会、部会、各実行委員会の委員長は定例役員会に参加し、支部としての諸課題に注目し行動、改善していくものとする。役員会では継続教育の観点から勉強会を実施し会員のさらなる資質の研鑽に努める。
- ②2022 年度より支部事業としてスタートした「四国の森プロジェクト」を各地域会で継続開催していく、また各地域会で事業展開する事業としては、香川の坂出まちづくり支援、船の体育館保存活動支援、徳島の鳴門増田建築群の検証、街路樹と環境、愛媛の八幡浜子ども建築学校の開催、伊予市 SDGs 推進実行委員会への支援他、高知地域会による高台移転計画の支援の検討、等、市民、県民とともにまちづくりの一環として支援、議論を進める。
- ③四国建築賞(隔年)の表彰制度により四国らしさ、地域としての建築の在り方、建築を通しての社旗的活動を検証していくとともに、本部顕彰活動事業 JIA25 年賞、環境賞等にも支部として参加、協力をしていく。
- ④各地域会主催による四国支部大会を開催し、会員、協力会員相互の親睦を深めるとともに地域の建築的課題に向けて問題提起、提案、解決策を議論していく。また、全国大会に積極的に参加し他支部との交流、四国支部としての位置づけを検証、研鑽に努める。建築市民講座の開催を通じて、市民への建築文化の啓蒙を促進していく。
- ⑤卒業設計コンクール再参加に向けた体制づくりを模索し構築する努力をする。
- ⑥四国および地域の協力会員とともに建築の技術、品質性能の向上を検証していく。
- ⑦近く指定される南海トラフ地震、高知、徳島、愛媛、香川での災害問題に対して、事後のみならず事前に連携して防災問題に取り組んでいく。
- ⑧登録建築家の認定制度に関して、現在の建築士制度を考慮しても建築家の果たすべき本来の機能は謳っていない実情であり、JIA 会員として社会的に「建築家」資格制度の必要性を自覚し行動していく必要がある。また、魅力ある JIA の活動を広くアピールし、新規会員の加入を促進していく。
- ⑨苦情などの問題があった場合には、特別に委員会は作らず、その都度本部の苦情委員会に上げる事とする。
- ⑩新型コロナウイルスの収束が見込まれていない状態がスタンダードとなってきた昨今ですが、基本は対面会議、状況に応じて WEB 会議を活用するなどの工夫で、直近の課題解決が怠らないよう、さらに引き続き役員会、各事業活動、支援も感染に留意し実行していくことを望みます。

1. 総務委員会(委員長 真鍋憲資氏)

- 1) 支部総務と事務局運営及び会計内容のチェック

2) 入会勧誘活動の支援 公益社団法人にふさわしい公益性のある事業（防災、環境、まちづくり、保存再生など）への参加などをきっかけに入会希望者を募る活動を応援する。

2. 広報委員会(委員長 三井武一氏)

1) 支部の広報活動

JIAの活動をより多くの人に知っていただくために、他団体への協力要請、ホームページの充実に努める。

2) ホームページについて

一般の方にも雰囲気わかるように写真等を添付した報告文掲載を徹底する。

3. 支部大会実行委員会(委員長 武智和臣氏)

JIA 四国支部大会 2023 in 愛媛

タイトル「脱炭素社会における建築と地域」

今、私たちの住む地球環境は今まで通りの生活や経済活動では10年持たないといわれています。いわゆる自力では本来の地球環境を取り戻せない状況です。そこで私たち一人一人から始められること、その積み重ねが世界で困っている人や地球を救うことが出来ることとなります。

建築においては、設計から生産、運用に至るまでCO₂排出削減を考慮する必要があります。会場の翠小学校では日土小学校の保存再生に続いて2007年から2009年にかけて「環境省の学校エコ改修と環境教育」が実施されました。築90年(現時点)の木造校舎をエコ改修するとともに、子どもたちから地域の住民を巻き込んで環境学習を行いました。今年で翠小学校が創立150周年を迎えます。地元関係者は2009年に発足した100年委員会をさらに22世紀のあと100年まで継続していこうと考えています。

経済優先で多くのインフラや建築を造り上げてきた資産は、スクラップアンドビルドでリセットしてきた反省から、各地では今残る資産の価値を拾い上げ、コンバージョンすることで延命しようとしています。

保存の運動はその建築の価値よりも安全性や経済性が優先することで暗礁に乗り上げるケースもしばしば例があります。今から造り上げていく建築には、その寿命、運用、利活用の柔軟さなど、先見的な視野を必要としています。

私たちの未来は、決して脱炭素社会が最終目的ではないはずです。カーボンニュートラル時代その先にある理想社会を議論するところからこれからの建築のあり方を議論しようではありませんか。

4. 協力会員委員会(委員長 山本義夫氏)

1) 会員の増強

2) JIA 全国大会で行われる協力会員サミットに参加し、他支部の活動状況を参考にしてこれからの委員会のありかたを模索する。

3) 設計、施工にいて適切で良好な協力関係を築ける様、正副会員と協力会員の円滑な情報交換を促進する。

4) 上記に関連し、四国支部及び各地域会の協力会員のリストアップと得意とする分野、技術をまとめ四国支部全体で共有、閲覧できる様にする。

5. 災害対策委員会(委員長 内野輝明氏)

1) 災害対策全国会議で話し合われている JIA の BCP、災害対策ポータルサイトの立上げ等について、支部委員会と各地域会で共有する。

2) 各地域会で会員の震災復興に関する専門家資格の取得を要請する。

3) 各地域会で行政や他会との連携を強化して、発災時の初動をスムーズにする努力をする。

6. 環境委員会(委員長 新居照和氏)

(仮)実践セミナー「豊かな緑とコモンズ空間の構築」開催

気候危機下、脱炭素化へと社会構造と価値観の転換が求められる。様々な分野で、レジリエンスやグリーンリカバリーが言われる。地域環境を改めて見つめ直す眼をもち、人と自然の関係を考える。行動として、緑の環境とコミュニティー構築につなげるコモンズ、共有空間を意識した実践的セミナーを行う。生き物の緑環境とどう向き合い、理解し、接するか、作庭師から思想を伴う緑とのつきあい方の講習会を開催し、学ぶ機会をつくる。

7. 建築相談委員会(委員長 廣瀬諭志氏)

1) 意義

JIA 建築相談会議（本部）では「造っている者の責任として建築相談を行う必要がある。必ず困っている人がいる。」の信念のもと建築相談を行っているので、支部としても最低限窓口ぐらひは必要である。ただし、問い合わせは年間 1~2 件である。

2) 手法、目的

本部の建築相談連絡会議は相談記録のデータ化（キーワードによる分類）による蓄積→集約→閲覧等への活用を考えているのでデータ化による取りまとめが必要。

3) 建築相談員の育成

事柄の性質上相談員は複数(最低 2 人)で対応しておけば安心であることや、今後の世代交代等を鑑みれば、各地域会で最低二人は情報を共有できる人材を有しておかないといけないと思っている。

8. 四国建築賞実行委員会(委員長 鈴江章宏氏)

JIA 四国建築賞は JIA の建築家憲章の理念に基づき、四国 4 県につくられた建築作品、群、あるいは活動において、特に 4 県それぞれの四国らしさ、すなわち社会性、歴史性、文化的文脈が受け継がれ、昇華されたものを顕彰する目的です。隔年開催でこれまで 5 回行われました。本年度の事業については、次年度に開催予定の第 6 回四国建築賞に向けての準備を進めます。特に、これまでの 5 回で審査委員長を務めていただいた古谷誠章氏に代わる審査委員長の人選が大きな課題となります。地域会の皆様のご意見やご要望をいただきながら、さらに魅力的で充実した内容になるように取り組みます。

9. 住宅委員会(委員長 清水裕且氏)

①見学会の実施

②他支部との連携強化

③住宅設計に関する情報交換(四国の森プロジェクト)

10. まちづくり委員会(委員長 眞田井良子氏)

1) 地域会、他支部におけるまちづくりに関する情報共有を行う。

2) まちづくり委員会として、支部で行うべきことを議論していく。

11. 建築家資格制度・実務委員会(委員長 公文敏則氏)

四国支部の認定者は現在 55 名。(愛媛 7 名、香川 17 名、徳島 14 名、高知 13 名)

令和元年 3 月理事会で決定された支部認定評議会の廃止に伴い、規則、細則、マニュアルなどが本部実務委員会で改訂中。その結果を受けて支部での対応を協議する。四国支部では支部認定評議会を制度の周知、広報の機会ととらえて公開で開催してきたが、これにかわり、支部実

務委員会での事前審査の場を公開し、引き続き有意義な行事として継続していく。また、本部職能・資格制度委員会の動向を注視しつつ、支部として共有していく。

◇愛媛地域会

1. こども・けんちく学校

毎年定着化してきた主に小学生向けに、身近な存在の建築やそれを取りまく環境に対して、楽しく分かりやすく学び、工作物を創ってみたり、親子での町並探索などのワークショップを開催する事業。

2. 古民家再生地域活性化事業

愛媛県内の価値のある古民家の再生計画、起点をつくり地域活性化に繋げていく事業。

3. 宮内邸・文化財活用計画事業

現地調査、作図などを協力し文化財活用計画を伊予市教育委員会と協働する事業。

4. JIA Forum in Ehime

坂の上の雲ミュージアムにて市民・建築の専門学校生、建築関係者向けに、竣工100年を迎えた木子七郎の建築、その他、愛媛の歴史的・文化的な建築・土木遺産等について専門家を招いて再評価を行い、活用や保存についてシンポジウムを開催する事業。

5. JIA スクール「建築ライブラリー」

建築に興味のある方全般に向けて、情報共有しながら、図面や書籍、多様な建築にまつわるメディアを参照したり、参加者同士で建築や建築家に関する学びを深めていく事業。地域会の枠組みを超えた緩やかなネットワークを構築。

6. 毎年恒例の高校生建築競技設計（後援）

愛媛県建築士事務所協会主催の県内高校生建築設計作品の審査、高校生建築アート展開催のサポート。毎年2月に開催予定。

◇香川地域会

1. 大会活動

i. 全国大会等の参加・報告

2024年度支部大会の調査、立案の活動費

2. 市民交流事業

i. デザインセミナーの開催

(毎月、会員がセミナーを開き、参加者の交流、研鑽、啓発の場とする)

ii. 香川の近現代建築魅力発信事業 (23年度テーマ瀬戸内歴民50年)

iii. 5会 (JIA・JCD・SDA・KDA・ディスプレイ協会) のフュージョン事業

iv. 住宅部会活動 (見学会)

v. 他団体 (市民、行政、教育等) との連携、協働

3. 災害対策活動

i. 身近な防災について市民参加型の講演会、ワークショップ事業

4. 相談活動

i. 建築相談窓口を設け、消費者の立場を尊重する活動

5. 業務改善活動

i. 建築等法律の取組み等講演会

◇徳島地域会

1. 【第32回建築市民講座】

一般の方から専門家まで、幅広い層が興味を持って足を運んでくれるような講演会を目指す。教育機関や他会と連携し、若い世代（高校、大学）に対しより開かれた講演会となるよう開催時期、情報発信の方法などを検討する。

2. 「ArchiCafe」

ArchiCafe はあるテーマについて参加者が食事しながら肩の力を抜いた雰囲気でも語り合うことで、より深く思考する場である。基本的に毎月第2木曜日 19時から開催する。時には建築ツアーや、講師をお招きしてのレクチャーなども予定している。

3. 「ひょうたん島まちなか再生事業」

徳島の中心市街地内町地区(通称ひょうたん島)の20年後の姿を創造する街づくり事業へ徳島地域会として参加する。

4. 「街路を考えよう」

街路樹や街灯についてのシンポジウムや勉強会を開催する。

5. 広報

毎月、協力会員、準会員に JIA マガジンを郵送

6. 「協力会員との協働」

新製品や素材の検証、そして互いの仕事をより理解し合いことでより良い関係構築を目指す。

7. 正会員、準会員、協力会員の増強を図る。

◇高知地域会

1. 高知県建築文化賞

2022年度協議内容に基づき、開催に向け、地域会でも意見集約を行い、積極的に行動する。前年度と同様、実行予算 J I A負担分 15万円(全 30万円の半額)を予算計上する。また、その結果を報告書としてまとめ、次回に引き継いでいくこととする。

2. JIA 四国支部大会

愛媛県で開催される四国支部大会会場までの交通費として 15万円を計上する。

3. 広報事業活動

(広報)

地域会の活動や設計監理に関する情報、無料住宅相談会などのイベントの情報を発信する。高知地域会の準会員、協力会員に向け日本建築家協会の活動を理解して頂けるように月刊誌 (JIA MAGAZINE) の送付を行なう。

(建築家カタログ委員会)

数年にわたって建築家カタログの主旨や内容について委員会や定例会で意見を交わし、議論をしてきた。結論として 1996年の発刊された高知県における初代建築家カタログというべき書籍「土佐の建築家たち」の更新版を製作する。25年経過しており、会員や作品も様変わりしている。基本的には既刊の内容に準じたものとし、各会員とその作品の紹介を中心に、活動実績などを更新してまとめる。データは電子媒体としてもインターネットを通じて広報していくように考える。昨年度から引き続き予算を計上する。集めたデータを整え、製本作業へ移行し、今年度で完成させる。

4. 防災査察

年 2回、行政が指定する施設の視察協力をする。

5. サマーセミナー

高知県建築士会が主催するサマーセミナーに共催する。

		公 益 事 業 会 計					法人会計	合 計	備 考 (共通と法人会計について)
		大会事業活動	広報事業活動	環境活動	資格制度活動	共通	小 計		
		支部大会	広報事業活動	豊かな緑と新たなコ モンズ空間の構築	登録建築家認定				
受取入金		0	0	0	0	0	0	0	0
	正会員入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
							0		0
							0		0
	準会員入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
							0		0
							0		0
							0		0
	協力会員入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
							0		0
							0		0
							0		0
	法人協力会員入金収入						0		0
	個人協力会員入金収入						0		0
	学生会員入金収入						0		0
受取会費		0	0	0	0	705,600	705,600	470,400	1,176,000
	正会員会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0
							0		0
							0		0
	準会員会費収入	0	0	0	0	75,600	75,600	50,400	126,000
							75,600	50,400	126,000
							0		0
							0		0
	協力会員会費収入	0	0	0	0	630,000	630,000	420,000	1,050,000
							630,000	420,000	1,050,000
							0		0
							0		0
	その他の会費収入						0		0
受取寄付金							0		0
受取助成金							0		0
販売収入							0		0
受託収入							0		0
協賛金収入							0		0
受取手数料		0	0	0	0	0	0	0	0
	その他受取手数料						0		0
その他資産運用益		0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
	受取利息						0	1,000	1,000
活動運営費収入		0	0	0	0	2,109,000	2,109,000	1,406,000	3,515,000
	支部運営費収入					1,860,000	1,860,000	1,240,000	3,100,000
	支部追加運営費収入					249,000	249,000	166,000	415,000
	地域活動運営費収入						0		0
	地域活動費収入						0		0
	部会活動費収入						0		0
雑収益					75,000	160,000	235,000	93,000	328,000
特定資産取崩収入		0	0	0	0	0	0	0	0
	退職給与積立資産取崩収入						0		0
	大会積立資産取崩収入						0		0
	災害対策積立資産取崩収入						0		0
	事業運営積立資産取崩収入						0		0
	財政改善積立資産取崩収入						0		0
	建築賞積立資産取崩収入						0		0
	賛助事業積立資産取崩収入						0		0
当期収入合計		0	0	0	75,000	2,974,600	3,049,600	1,970,400	5,020,000
前期繰越収支差額							0	5,304,752	5,304,752
収入合計		0	0	0	75,000	2,974,600	3,049,600	7,275,152	10,324,752

	公益事業会計						法人会計	合計	備考 (共通と法人会計について)
	大会事業活動	広報事業活動	環境活動	資格制度活動	共通	小計	管理会計		
	支部大会	広報事業活動	豊かな緑と新たなコ モンズ空間の構築	登録建築家認定					
事業費支出		250,000	37,000	100,000	75,000	3,465,000	3,927,000	3,927,000	
	役員報酬支出						0	0	
	給料手当支出					540,000	540,000	540,000	按分
	顧問報酬支出						0	0	
	臨時雇用費支出						0	0	
	通勤交通費支出					72,000	72,000	72,000	按分
	法定福利費支出						0	0	
	福利厚生費支出						0	0	
	旅費交通費支出	50,000		50,000	20,000		120,000	120,000	
	通信連絡費支出	10,000	22,000			57,600	89,600	89,600	電話代 按分
	消耗品費支出	30,000			5,000		35,000	35,000	
	印刷製本費支出	10,000					10,000	10,000	
	活動運営費支出	0	0	0	0	2,526,000	2,526,000	2,526,000	
		地域活動運営費支出				2,526,000	2,526,000	2,526,000	60万×4 専門会員会費12万6千
		部会活動運営費支出					0	0	
	広報費支出						0	0	
	支払手数料支出					3,000	3,000	3,000	
	支払負担金支出						0	0	
	図書費支出		15,000				15,000	15,000	
	会議費支出	80,000		20,000	30,000		130,000	130,000	
	水道光熱費支出					14,400	14,400	14,400	按分
	賃借料支出					252,000	252,000	252,000	按分
	リース資産償却費支出						0	0	
	保険料支出						0	0	
	謝金支出	50,000		30,000			80,000	80,000	
	租税公課支出						0	0	
	委託費支出						0	0	
	雑費支出	20,000			20,000		40,000	40,000	
管理費支出							1,046,000	1,046,000	
	役員報酬支出						0	0	
	給料手当支出						360,000	360,000	7万5千/月 共通と按分
	顧問報酬支出						0	0	
	臨時雇用費支出						0	0	
	通勤交通費支出						48,000	48,000	1万/月 共通と按分
	法定福利費支出						0	0	
	福利厚生費支出						0	0	
	旅費交通費支出						250,000	250,000	支部長会議、支部会議旅費
	通信連絡費支出						58,400	58,400	電話(按分)、切手代
	消耗品費支出						50,000	50,000	
	印刷製本費支出						0	0	
	広報費支出						0	0	
	支払手数料支出						2,000	2,000	
	支払負担金支出						0	0	
	図書費支出						0	0	
	会議費支出						50,000	50,000	役員会等会場費
	水道光熱費支出						9,600	9,600	2千/月
	賃借料支出						168,000	168,000	3万5千/月
	リース資産償却費支出						0	0	
	保険料支出						0	0	
	謝金支出						0	0	
	租税公課支出						30,000	30,000	2022年度消費税
	委託費支出						0	0	
	雑費支出						20,000	20,000	残高証明等
予備費支出						28,200	28,200	18,800	47,000
当期支出合計		250,000	37,000	100,000	75,000	3,493,200	3,955,200	1,064,800	5,020,000
当期収支差額		-250,000	-37,000	-100,000	0	-518,600	-905,600	905,600	0
次期繰越収支差額		-250,000	-37,000	-100,000	0	-518,600	-905,600	6,210,352	5,304,752

公益社団法人 日本建築家協会四国支部 委員会名簿

(2023年度)

委員会名	愛 媛	香 川	徳 島	高 知	本部委員会(支部代表)	
総務委員会	笹木 篤	齊藤 圭一 公文 敏則	※ 真鍋 憲資 松田 公彦	高橋 光輝 横畠 康	常置委員会	
					職能・資格制度委員会 (オブザーバー)	谷 紀明
広報委員会	上野 貴	※ 三井 武一 松浦 仁郎	谷 紀明	山本 義夫 細木 淳	財務委員会	内野 輝明
					総務委員会	秋山 裕英
					広報委員会	真鍋 憲資
					教育委員会	三井 武一
					CPD評議会	富田 妃登志
支部大会実行委員会	※ 武智 和臣	多田 裕之	谷 紀明	西岡 英人 細木 淳	建築家資格制度委員会	谷 紀明
					特別委員会	
					オンライン/リモート対応や環境に特化した特別委員会	三井 武一
協力会員委員会	岡村 浩之	永野 利枝 柿木 正治	島津 臣志 真鍋 憲資	※ 山本 義夫 上田 博史	カーボン・ニュートラル特別委員会	内野 輝明
					全国会議	
災害対策委員会	笹木 篤	富田 妃登志 公文 敏則	※ 内野 輝明 島津 臣志	横畠 康	JIA環境会議	清水 裕旦
					JIA環境会議WG	山本 長水
環境委員会	上野 貴	井尻 誠司	※ 新居 照和 清水 裕旦	上田 博史	伝統的工法のすまい JIA環境会議WG	新居 照和
					JIA文化財修復塾	谷 紀明
建築相談委員会	松浦 洋	平野 祐一	※ 廣瀬 論志	高本 章徳	JIA保存再生委員会	齊藤 圭一
					JIA保存再生WG	眞田井 良子
四国建築賞実行委員会	白方 賢吾 和田 耕一	齊藤 圭一 井尻 誠司	松田 公彦 廣瀬 論志	※ 鈴江 章宏 西岡 英人 東 哲也	JIAまちづくり会議	内野 輝明
					JIA災害対策会議 (オブザーバー)	廣瀬 諭志
住宅委員会	中尾 忍	柳 能展 清水 康弘	※ 清水 裕旦 真鍋 憲資	細木 淳 西岡 英人	JIA建築相談連絡会議	山本 義夫
					JIA住宅等連携会議 (オブザーバー)	笹木 篤
まちづくり委員会	※ 眞田井 良子	平野 祐一 野村 正人	鳥羽 知夫 中川 俊博	東 哲也 鈴江 章宏	※本部総会で確定後、修正します。	
建築家資格制度実務委員会	武智 和臣	※ 公文 敏則 永野 利枝	内野 輝明 谷 紀明	山本 義夫 大井 達司		

※→委員長

支部・地域会事務局

〔四国支部〕

〒780-8085 高知市大谷公園町 20-1
tel 088-855-8068 fax 088-855-6260

〔愛媛地域会〕

〒799-3104 伊予市上三谷 1361
Atelier A+A 内
tel 090-5758-0158 fax 0894-21-1732

〔香川地域会〕

〒761-0301 高松市林町 385-15
(有)野村正人建築研究所内
tel 087-814-6650 fax 087-814-6651

〔徳島地域会〕

〒770-0815 徳島市助任橋 1-24-1 WITH ビル 3F
環境デザインワークス内
tel 088-624-8373 fax 088-624-8374

〔高知地域会〕

〒780-8085 高知市大谷公園町 20-1
tel 088-856-7898 fax 088-855-6260